

■2019年度 日本建築学会大会都市計画部門 若手優秀発表賞受賞者一覧 (計33名)

講演番号	発表者	タイトル
7003	田高真璃	地方における芸術文化環境形成に関する研究 青森県の公共文化施設に着目して
7021	古谷梨伽子	過疎集落における地域プロモーションビデオの制作と評価 兵庫県洲本市竹原地区を事例に
7023	甲田亮輔	多主体連携による観光地のプランニング手法としての「観光まちづくりオーラルヒストリー」-東京都八王子市 高尾山地区での実践より-
7026	青木卓也	宿泊型ゲストハウスの内在的問題や対外的関係が運営目的に及ぼす影響に関する研究
7034	田邊美寿々	学部施設との関係からみた北海道大学札幌キャンパスにおけるオープンスペースの変遷と特徴
7036	片岡裕貴	複雑ネットワークとして捉えた建築集合体の分析手法とその活用に関する研究 -その1-
7082	村田百合	非高層建築物としての駅ビルを対象とした可視領域の分析 都市空間における「水平のランドマーク」に関する研究 その1
7086	井手翼	福岡市天神ビッグバンにおける都市デザイン手法に関する研究
7091	吉葉颯花	「エリア埋め込み型」アートイベントにおける「介入を促す」景観要素に関する研究 DESIGNART2017及び39アートin向島2018を対象として
7105	渡邊花奈	歩車共存道路における歩行者行動と自動車の関係に関する基礎的研究 積雪寒冷都市における都市デザイン その21
7152	石橋和也	中国地方主要都市における人口減少時代のヒートアイランド現象緩和型緑地配置に関する研究 その1
7186	太田裕通	未公認都市カンポンの居住者による自律再建から見る超密集市街地の特性 その4 「都市認識」から見る実空間の解釈と現存するカンポン・アクアリウムの特長
7193	田口雄也	配達業務調査に基づくチーム集配シミュレーションの改良と複数地域への適用
7215	久保有朋	新潟県内の中規模都市における花街建築分布の変遷 その1 明治から昭和初期を対象として
7246	清山陽平	跡形に着目した町並みの記述を用いた修景の有無と来街者評価に関する研究 京都市伏見区竜馬通り商店街と中書島駅前商店街を対象として
7297	吉田雪乃	ポर्टランド型コンパクトシティモデルによる居住誘導区域の評価に関する研究
7298	小原史	人口減少都市における市街地集約によるコンパクトシティタ張 2040 の提案 北海道夕張市における都市再編研究 その19
7300	秦瑞希	地方都市の公立小中学校の統廃合の実態と非市街地部の再編パターンに関する研究
7305	細矢純平	立地適正化計画制度の導入がまちづくり施策に及ぼす影響の分析 北海道内での策定実状に注目し
7309	丸岡陽	地方都市における市街地拡大過程と空間特性の関係性に関する研究
7312	島村亮	公共交通機関利用を想定した移動時間の最小化による地域拠点形成
7318	内海皓平	東京都区部における歩行者用道路の普及に関する考察
7321	加登遼	シナリオ・プランニングに基づくスプロールエリアの将来シナリオに対するウォークアビリティ評価 - 北大阪都市計画区域における茨木市を事例としたスマートデクラインに向けて -
7347	安藤春菜	一万人規模の避難所施設に対応する運営モデルと質の高い居住環境の構築 その10 避難所運営の本部業務に支援可能なNPOの成立条件
7366	野津直樹	重要伝統的建造物群保存地区の防災計画の取り組み内容および策定動向に関する研究
7375	中村魁	京都市正規学区の事前復興計画を想定した建築物の類型化、及び延焼シミュレーションと防火連坦長屋の提案
7417	村本幸輝	熊本地震における車いす使用者の避難状況に関する調査と分析
7477	桑原わかかな	英国のウォーキング文化支援団体の活動と連携に関する研究 Rights of Wayの権利維持を目指すチャリティ団体Ramblersを対象として
7479	鳥海菜月	商業市街地における店舗の子連れ向けサービスと入店行動との関係 子育て世代の活発な回遊を促す環境要因に関する研究 その1
7485	佐々木宏太	長崎市の斜面市街地再生事業地区における住宅の変容
7491	佐藤拓海	都市再生推進法人によるエリアマネジメントの展開(その1) 栄ミナミまちづくり株式会社を対象と
7535	福井敬明	官民連携による郊外住宅地阪南スカイタウンの未利用地活用に向けた萌芽的取り組みに関する研究 その3. 未利用地の活用に関するアンケート調査とプラットフォーム形成支援事業の考察
7538	大石哲平	下北沢の音楽・ライブハウス文化の発展と地域愛着の関係 下北沢音楽祭の変遷を通して